OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	募集　大阪大学大型計算機センターニュース　第93号（Vol.24　No.2）
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1994, 93, p. 16-18
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66066
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

平成６年度研究開発計画の公募について

本センターでは、ソフトウェアサービスの一層の充実を図るため、下記の要領で広く利用者の方々から、センターの計算機システムの利用に関して利用者の役に立つソフトウェア、システムの運用に役立つソフトウェアなどの研究開発計画を公募しています。

応募いただきました研究開発計画については、応募のあった日以降の最初の研究開発委員会において審査のうえ、採否を通知します。同委員会は、原則として隔月（４月、６月、９月、１１月、１月）毎に開催されます。

採択された課題に対しては、計算機利用負担金の一定額が免除されます。

なお、開発されたプログラム、データベースは、本センターに登録され、原則として公開されます。

申請にあたっては、以下の応募要領をご覧のうえ、著作権法にご留意くださるようお願いします。

また、以下の1.(9) 特定研究開発課題は、本センターが直ちに必要としているものであり、これを申請した場合、審査並びに予算配分は優先的に配慮されます。

応　募　要　領

1.研究開発計画の対象

(1)基礎および応用プログラム開発に関するもの
(2)計算機言語に関するもの
(3)計算機利用に関するもの（各種のユーティリティ・プログラム作成など）
(4)プログラム・ライブラリの書き換え、改良および精度、信頼性の検定
(5)計算結果の可視化に関するもの
(6)データベースの応用、利用支援プログラムの開発に関するもの
(7)学術文献データベースの構築に関するもの
(8)各種ファクトデータベース（数値、図形、画像データベース等）の構築に関するもの
(9)特定研究開発課題
　(A)SX-viewの簡易ライブラリの開発
　(B)SX-viewおよび超高速画像転送装置を利用した可視化手順に関する種々の開発
　(C)画像サブシステム装置の利用に関する種々の開発
　(D)SX-3上のＣ言語における高速化技法の開発
　(E)Onyx上の並列化による高速化技法の開発

2.応募資格

本センター利用有資格者

3. 申請書の請求先

大阪大学大型計算機センター　共同利用掛

申請書は１の項目により異なります。

(1)～(5),(9)ライブラリ・プログラム開発計画申請書

(6)～(8)データベース開発計画申請書

4. 申請書の提出先

大阪大学大型計算機センター　共同利用掛

（TEL ０６－８７９－８８０８）

5. 申請書の受付期間

応募は年間を通じて受け付けます。

6. 研究開発の期間

原則として当該年度末までとします。

複数年度にまたがる場合は、各年度毎にあらためて継続申請をお願いします。

7. 研究開発計画の経費

研究開発に要する計算機の利用負担金の一定額を免除します。

8. 研究開発者の義務

開発終了時には、開発したプログラム、データベースの提出および利用手引書の執筆をお願いします。

なお、利用手引書はセンターニュースに掲載します。

9. 著作権

開発されたプログラム、データベースの著作権は、原則として開発者のものとします。

開発者は、学術雑誌等への発表や公開を自己の責任において行うことができます。

詳細については、センター内規（ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ･ﾗｲﾌﾞﾗﾘ､ﾃﾞｰﾀﾍﾞｰｽ）をご参照ください。

（研究開発部、共同利用掛）

平成６年度ライブラリ・プログラム開発申請課題一覧

開発申請者	所　　属	開　発　課　題
高木　達也	大阪大学遺伝情報実験施設 講　師	分子科学用プログラムの開発・移植及び改良
木村　紀之	大阪工業大学工学部 助教授	ＥＭＴＰ(Electro MagneticTransient Program)の入出力プログラムの開発
黒澤　　努	大阪大学医学部 助教授	医用画像の３次元立体構築
那須　三郎	大阪大学基礎工学部 助教授	イジング系におけるラフニング現象の変分法を用いた研究：ステップ感受率の解析
福田　優子	大阪大学核融合研究センター 教務員	ＳＸ－３を利用したビジュアリゼーションの研究
北川　　浩	大阪大学工学部 教授	分子動力学法による原子構造変化解明のためのアニメーション・システムの開発
酒井　勝弘	埼玉工業大学工学部 助教授	ソース項を有する輸送方程式の解析解を局所的に満足する有限差分法の開発（Ⅱ）
西野　友年	東北大学理学部 助手	最速行列乗算法の探索
東田　　学	大阪大学大型計算機センター 助手	数式処理言語MaximaのOnixへの移植
東田　　学	大阪大学大型計算機センター 助手	PVMのUnixサブシステムへの移植